

じルールで行う。ひとつ違う点はパートナーにカードを見せ助けを求めることができる。

助けを求める：

チームの下位のプレイヤーは自分の番の時、出したいカードを見せ助けを求める事ができる。パートナーが札を持っていれば、足りないカードを足しその人のカードとして出す事ができる。たとえば、ねずみが2つ出た時、下位のプレイヤーは針ねずみを見せ、パートナーが針ねずみをもう1枚持っていないか聞く。又は象のカードが1枚出ている時パートナーに蚊のカードを見せて象のカードがないか聞く事ができる。しかしパートナーが出せない時、その人はカードを手に戻し、何もせずに次に順番を回す。

ラウンドの終わり：

最後から2番目の人が上がったら、ラウンドの終了である。開いている机の上のカードは、だれもとらずにそのままにしておく。



5.4 スコアの計算

チームと個人の得点を計算する。

チームとしてのスコアの計算：

何番目に上がったかで（4.4のラウンドの終わ